△諡	の夕缶	第 2 同 加纳小学校,加纳由	<b>学</b> 协 学校運学校議会	
会議の名称		第3回 加納小学校・加納中学校 学校運営協議会		
開催日時		令和4年7月5日(火)		
BB 7111 1 B ->-		(開会) 9:55 (閉会) 11:45		
開催場所		加納小学校 会議室		
出席者氏名(委員)		並木 ゆき子委員、加藤 進委員、林 保代委員、鈴木 勝彦委員、		
		手塚 清香委員、本木 隆委員、木全 美幸委員、赤山 照夫委員、		
		高田 則夫委員、橋場 能成委員、髙橋 陽太委員、増田 公之委員、		
		木村 直樹委員、校長 杉山 由美子、校長 相澤 仁志		
欠席者氏名 (委員)		吉田 耕造委員		
傍聴者		なし		
議題		(1) 加納小・加納中学校の異校種連携における取組について		
		(2) 今後の取組について		
		(3) その他		
	協議結果		意見の概要	
協	(1)加納小・	加納中学校の異校種連携にお		
		且について		
議	<ul><li>各校者</li></ul>	<b>対頭より報告</b>		
		 対組について	<ul><li>・中1ギャップを回避するのに、朝のあいさ</li></ul>	
		レープで協議	つ運動や出前授業、社会体験などの取組は	
	• •		継続していきたい。	
要			・今後に向けて、教員間の連携を密にし、子	
			供の視点、大人の視点それぞれからお互い	
山口			の校種のよさに気づけるような取組をして	
			いきたい。	
			- ・ここ三年で行えなかった取組を再開するこ	
			と、新たな取組を作ることそれぞれを検討	
			していきたい。	
			・再開するにあたっては、これまでのいきさ	
			つをふまえ、働き方改革の視点も含めて取り	
			り組んでいきたい。	
			・年齢差のある取組では、上の立場が下に教	
			えることを通じて、両者が身近な存在だと	
			感じることができる。	
			・学校の環境整備の連携を図っていきたい。	
			・中学校の部活動の運営について。地域の人	
			材確保や掘り起こしを連携していけるとよ	
			い。地域にもともとあるチームと連携し、	

		学校を地域が集まる場所としていきたい。 ただ地域に移行した場合、部活の再編や大 会の運営が課題である。 ・部活動の仮入部期間が短い。ICTを活用 し、部活ごとの活動内容を動画に収め、じ っくり検討できるようにするとよい。 ・異校種の連携については、「取組の持続性」 と「双方にとってメリットのある取組」の 視点をもって進めていきたい。
		視点をもって進めていきたい。
(3) その他		
配付資料	(1) 令和4年度第3回加納小学校学校運営協議会 資料	